

総合交通メールマガジン 第12号

平成21年6月30日発行

発行元：国土交通省 政策統括官付 高橋参事官室

目次



Topics

・「地域のモビリティ確保の知恵袋～モビリティは地域の元気の源～」を作成・配布しました！



地域の取組紹介

- ・ NPO法人中越防災フロンティア
- ・ 早稲田大学



Information

- ・ 総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ・ 地域の取組募集！！



編集後記

Topics



「地域のモビリティ確保の知恵袋～モビリティは地域の元気の源～」

を作成・配布しました！ (国土交通省 政策統括官付 参事官室)

地域のモビリティ（移動の利便性）の確保は、一人一人のアクティビティ（活動量）の質と量を向上・拡大し、交流と連携を活性化することにより、「自立的な地域の形成」にもつながります。

当室では、地域におけるモビリティ確保に向けた取組を支援するため、その具体的な進め方や道筋に関する情報について、先進的な取組を行っている地方自治体や交通事業者、NPOにアンケート等を行い、その結果を分析するとともに、計画立案に役立つポイントを抽出し、今年3月に「地域のモビリティ確保の知恵袋～モビリティは地域の元気の源～」として取りまとめました。

本書では、地域のモビリティ確保に向けた取組を進める際のプロセスや項目を整理し、留意点をまとめました。また、取組を成功に導くための留意点をQ&A形式で整理するとともに、特に参考とすべき内容については、《知恵袋》（コラム）として紹介しました。



本書については、今月各都道府県、区市町村の総合交通施策関係ご担当者等に配布させていただきましたので、業務の参考としてご利用頂ければ幸いです。また、本書の内容は当室のHP「地域のモビリティ総合サイト」にも掲載しておりますので、あわせてご利用下さい。

最後になりますが、本書の作成にご協力頂きました学識経験者、アンケート等協力主体の皆様、本書の配布にご協力頂きました各都道府県等の皆様に感謝申し上げます。

【「地域のモビリティ確保の知恵袋～モビリティは地域の元気の源～」のホームページ】

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/chiebukuro/index.htm>

【「地域のモビリティ総合サイト」のホームページ】

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000001.html

地域の取組紹介

NPO法人中越防災フロンティア

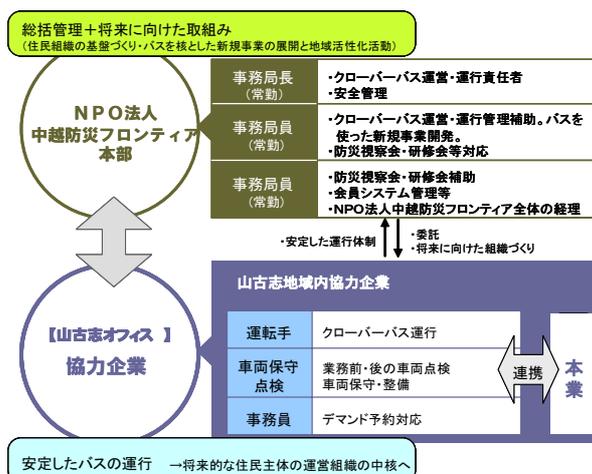
平成16年の中越地震による被害を受けた新潟県旧山古志村で、廃止となった路線バスに替わる住民の足として、「クローバーバス」を運営しています。

生活交通の確保を地域全体の問題としてとらえ、地域内のほとんど全世帯（97%）がNPOの会員となることにより、地域の自由な発想で地域特性を運営に盛り込むなど、地域が一体となって生活交通を確保しています。

増え続けるバス事業者の不採算路線からの撤退による代替交通として、これまでコミュニティバスやデマンド交通、過疎地有償運送等が誕生してきましたが、新たな地域の移動手段の確保の実践例として、地域の住民を会員としたクローバーバスの取組を紹介します。



路線バスからクローバーバスへの乗換



クローバーバスの運営体制

【NPO法人中越防災フロンティアの取組概要についてはこちら↓】

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/0906chuetsu.pdf>

NPO法人中越防災フロンティアホームページ：<http://c-bosai-frontier.jp/>

山古志・太田地区のバス「クローバーバス」ブログ：<http://bus.c-bosai-frontier.jp/>

早稲田大学

温室効果ガス削減効果など環境調和性に優れている電動車両の研究開発に関する事例として、早稲田大学より「ヒトと地球にやさしい電動バスの早期普及に向けて～早稲田大学における先進電動マイクロバス研究の紹介～」について紹介頂きます。

早稲田大学では、平成14年度より先進電動マイクロバスWEB（Waseda advanced Electric micro Bus）の開発を行っています。日本全国で公道での実証試験を実施しており、直近では4月下旬から6月下旬までの間、千葉県佐倉市ユーカリが丘で行いました。



先進電動マイクロバスWEB 1



非接触急速誘導充電装置（受電部）

【早稲田大学の取組概要についてはこちら↓】

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/0906waseda-univ.pdf>

早稲田大学理工学術院ホームページ：<http://www.sci.waseda.ac.jp/index.html>

Information

総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

総合交通メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて内容を充実させていきたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、どのようなことでも構いませんので、ご意見等頂けると幸いです。様式、送付先については、下記URLをご利用下さい。

URL：<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/iken-merumaga.xls>

地域の取組募集！！

当室では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することにより、各地域でノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。

【情報提供頂く内容】

例えば、

- ・ 低炭素社会の実現に向け、モビリティのあり方を見直す取組（交通の再編等）
- ・ 公共交通の利便性向上を目指した取組
- ・ 交通の改善により地域活性化を図る取組 など

※ これまでに、推薦頂いたものも含めて29件の取組を紹介させて頂きました。

バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html



今回の「総合交通メールマガジン」では、バスに関する取組を2件紹介しました。地域の住民が主体となってバスを運営支援しているというソフトの側面からの事例、大学が電動バスの研究開発を行っているというハードの側面からの事例ともに、先進的かつ興味深い取組ですので、是非ご覧下さい。

そして、当室では、地域におけるモビリティ確保に向けた取組を支援するため、「地域のモビリティ確保の知恵袋～モビリティは地域の元気の源～」を作成・配布しました。本書についての感想、ご意見等がありましたら、当室までお寄せ頂けると助かります。アンケート用紙は、下記URLをご利用下さい。

URL：<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/chiebukuro/questionnaire.doc>

さて今回は、参事官室のH. K. が上海とシンガポールを訪問してきましたので、その折に気づいたことについて掲載させて頂きたいと思います。

- ・ 成田から上海まで3時間、非常に近く感じられました。機内では映画を途中から見たため、映画一本（ジェネラル・ルージュの凱旋）を最初から終わりまで見ることができず、途中で打切られてしまいました。ものすごく中途半端な気持ちで上海到着です。浦東空港は比較的新しい空港で、快適でした。市内までは、世界でも実用化されているのはここだけだというリニアモ

ーターカーに乗車（乗車時間8分）してきました。最高時速430km/hというとても早い早さで景色が流れていきます。しかし、かなりの振動もあり、長時間の乗車はつらいかなというのが印象です（写真①②）。

- ・リニアを降りて地下鉄に乗り換えましたが、非常に近代的（チケットはICカードで改札はタッチレス）で、空港拡張同様、ものすごい勢い（24h工事）で地下鉄整備が行われているようです。地下鉄を降りた浦東地区は、独創的、特徴的な高層ビルが建ち並び、世界の中でも独特の都市になってきているなといった感じでした（写真④）。
- ・上海の空港は2つあり、日本の成田空港と羽田空港同様、国際線メインの浦東空港と国内線メインの虹橋空港があります。どちらも滑走路拡張工事と空港アクセス交通の整備が急ピッチで進められています。特に虹橋空港では、総合交通ターミナルと称して、航空、都市間高速鉄道、地下鉄、リニア、道路交通（自家用車、バス、タクシー）がそれぞれ円滑に乗り換え可能な大規模ターミナルを建設中です。上海では2010年春に万博が開催予定であり、それまでに整備を終えると建設担当者は意気込んでいました（周辺道路はまだ形もなく、来年までに本当に整備可能か少し疑問でしたが）（写真③）。
- ・シンガポールは、国（都市）自体がコンパクトということもあり交通工学の理想を実践しているモデル都市といった印象でした。チャンギ空港はアジアのハブ空港として空港施設も工夫されており、トランジット客のための様々なサービスを提供していました。例えば、無料映画館やホテル、マッサージ、24時間営業の買物ショップやシンガポール市内への無料観光バス、円滑なCIQ手続きなど利用者のニーズに立ったサービスを展開していました（写真⑤）。
- ・都市内交通も、自家用車、鉄道（MRTとLRT）、バス、タクシーの交通特徴を総合的に捉えた交通政策（インフラ整備、数量・流入規制など）がとられており、当局の実行力の高さが感じられました。どちらの都市も非常に短い滞在（2日ずつ）でしたが、自身、快適に過ごせたのと同時に、都市の活気・勢いを感じ、非常に良い訪問でした（写真⑥⑦⑧）。（H. K.）

【写真はこちら↓】

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/0906hk-picture.pdf>

【問い合わせ先】

国土交通省 政策統括官付参事官室 メールマガジン担当 小林、近藤

TEL : 03-5253-8111（内線53-113、53-117）

FAX : 03-5253-1675

E-mail : soukou@mlit.go.jp

URL : <http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/index.html>

